

平成25年度3月補正予算の概要及び主要施策

I 3月補正予算（一般会計）「1千8百万円」を計上

国の補正予算成立に伴う、北広島町民温水プール（仮称）整備事業等公共事業の追加及び町道構造物点検等の事前防災事業の実施など、新たに緊急性かつ必要性の認められる事業の実施、並びに災害復旧工事を始めとする平成25年度関係事業の実績にもとづく精算等を行うため、一般会計では1,800万円の補正予算を編成する。

《平成25年度一般会計予算》

◇当初予算（骨格） 150億7,000万円（対前年度▲8,000万円 ▲0.5%）
◇6月補正予算（肉付） 8億8,500万円
◇7月補正予算 240万円
◇8月補正予算 0万円（債務負担行為額の変更）
◇9月補正予算 3億円（債務負担行為額の変更）
◇10月補正予算 1,460万円（債務負担行為額の変更）
◇12月補正予算 4億6,000万円
3月補正予算 1,800万円
予算総額 167億5,000万円（対前年度同月7億1,500万円 4.5%）

（参考）前年度同月：160億3,500万円

《一般会計補正予算（第8号）の編成上のポイント》

- 国の補正予算成立に伴う、北広島町民温水プール（仮称）整備事業及び防災ステーション等整備事業の公共事業の追加
- 国の補正予算を活用した、町道構造物点検・橋梁点検事業・千代田開発センター耐震改修工事設計・千代田中学校屋内運動場第2次診断事業による事前防災及び安全点検の実施
- 平成25年度事業実績・精算に伴う予算調整 ほか

II 3月補正予算の規模等

1 歳入歳出規模

（単位：万円、%）

区 分	当初予算額 A	前回補正額 B	3月補正額 C	累計額 D (A+B+C)	対当初予算比 D/A	
	一般会計	1,507,000	166,200	1,800	1,675,000	111.1
特別会計	国民健康保険	226,000	6,200	12,000	244,200	108.1
	下水道事業	77,200	100	▲2,000	75,300	97.5
	農業集落排水事業	35,100	100	▲200	35,000	99.7
	介護保険	255,200	3,840	3,800	262,840	103.0
	簡易水道事業	30,600	600	0	31,200	102.0
	電気事業	4,590	370	▲320	4,640	101.1
	芸北財産区	50	—	0	50	100.0
	診療所	17,700	▲60	▲330	17,310	97.8
	情報基盤整備事業	56,000	2,240	9,100	67,340	120.3
	後期高齢者医療	29,000	200	▲920	28,280	97.5

※前回補正額は、6月・7月・8月・9月・10月・12月補正予算額を示す。

- 繰越明許費 6億6,496万円
（・一般会計 5億6,496万円・情報基盤整備事業特別会計 1億円）

Ⅲ 平成25年度3月補正予算「主要施策等一覧表」

※1：事業説明の添付【国の補正予算第1号（好循環実現のための経済対策分）】

1 一般会計

●地域の特性を生かした地域づくり		2億8,157万円	補正額(万円)	予算書(頁) 一般会計
開発センター管理運営事業※1	・千代田開発センター耐震改修工事設計		657	34
道路新設改良事業※1	・町道構造物等点検		500	36
橋梁維持修繕事業※1	・橋梁点検		2,000	36
千代田運動公園運営事業※1	・北広島町民温水プール(仮称)整備事業		25,000	52
●若者・子育て世代に魅力的なまちづくり		200万円		
中学校管理事業※1	・千代田中学校屋内運動場第2次診断委託料		200	46

●その他 増減の大きい主なもの		▲6,302万円	補正額(万円)	予算書(頁) 一般会計
自立支援給付費※2	・自立支援給付費(増額)		1,150	8
私立保育所運営事業※3	・私立保育所運営委託料(増額)		2,145	12
道路維持修繕事業※4	・町道等除雪費(増額)		1,820	36
広島県後期高齢者医療広域連合事業	・療養給付費負担金(精算)		▲5,247	8
若者定住促進住宅建設事業	・新庄井関住宅用地造成工事(平成26年度事業へ組換)		▲2,200	6
農業基盤整備事業	・芸北広域農道整備事業負担金(精算)		▲2,000	24
森林整備地域活動支援事業	・森林整備地域活動支援交付金(精算)		▲1,504	28
林業再生事業	・林業再生事業路網整備補助金(精算)		▲1,500	28
道の駅第2期整備事業	・道の駅第2期整備事業、備品購入費ほか(精算)		▲2,244	34
小学校管理事業	・豊平小学校新築工事、壬生小学校改築工事費(精算)		▲4,244	44
公共土木施設平成25年度災害復旧事業	・公共土木施設平成25年度災害復旧工事費精算		▲2,518	54
財政調整基金	・積立金		8,500	58
減債基金	・積立金		1,500	58
予備費	・補正調整ほか		40	

2 特別会計

●地域の特性を生かした地域づくり		1億円	補正額(万円)	予算書(頁) 情報会計
情報化施設整備事業※1	・防災ステーション等整備事業		10,000	4

○直轄・補助事業分(事前防災・減災関係及び追加公共事業関係)【繰越分】3億8,356万6千円

(単位:千円)

項 目	事業名	施工場所等	事業費	事業概要	備考	
地域の特性を生かした地域づくり	安全・安心なまちづくり対策	公共施設耐震整備事業	千代田	6,566	千代田開発センター耐震改修事業 (開発センターの耐震2次診断結果にもとづく、耐震改修等実施設計委託料)	(事前防災・減災関係) 繰越 6,566
		道路ストック総点検事業	町内全域	5,000	町道構造物等点検事業 (町道における標識・照明等の道路付属物の点検・路面性状調査の実施)	(事前防災・減災関係) 繰越 5,000
		橋梁点検事業	町内全域	20,000	橋梁点検事業 (15m未満 360橋の点検事業の実施)	(事前防災・減災関係) 繰越 20,000
		防災ステーション等整備事業	町内全域	100,000	防災ステーション等整備事業 (防災ステーション 7箇所・町内避難箇所、53箇所にきたひろネット回線を利用した公衆無線Wi-Fiを整備)	(事前防災・減災関係) 繰越 100,000
	スポーツ振興対策	北広島町民温水プール(仮称)整備事業	千代田	250,000	北広島町民温水プール(仮称)整備事業 (H25年度社会資本整備事業費の追加)	(追加公共事業関係) 繰越 250,000
若者・子育て世代に魅力的なまちづくり	学校教育対策	中学校施設整備事業	千代田	2,000	千代田中学校屋内運動場耐震整備事業 (千代田中学校屋内運動場第2次耐震診断委託料)	(事前防災・減災関係) 繰越 2,000
計			383,566			

(参 考)

○がんばる地域交付金(地域活性化・効果実感臨時交付金)事業【平成26年度当初予算計上分】 8,387万2千円 (内交付金 2,100万円)

項 目	事業名	施工場所等	事業費	事業概要	備考	
地域の特性を生かした地域づくり	地域づくり振興対策	芸北オークガーデン薪ボイラ整備事業	芸北	54,605	芸北オークガーデン薪ボイラ整備事業 (薪ボイラ整備による、コスト削減と森林資源及び木質バイオエネルギーの活用を図る)	がんばる地域交付金 (7,000)
		豊平どんぐり荘改修事業	豊平	7,267	豊平どんぐり荘改修事業(実施設計業務) (スポーツ・観光交流人口の拡大を目指す地域拠点整備として事業展開を図る)	がんばる地域交付金 (7,000)
若者・子育て世代に魅力的なまちづくり	若者・子育て世代魅力づくり対策	新庄井関住宅用地造成工事	大朝	22,000	新庄井関住宅用地造成工事 (民間のお好み方式による住宅建築に取り組み、若者の新規定住者の促進を図る)	がんばる地域交付金 (7,000)
計			83,872			

自立支援給付事業

1 事業目的

障害者総合支援法に基づいた社会保障サービスで、障害の種別（身体障害・知的障害・精神障害・難病等）にかかわらず、障害者が安心して地域で暮らせる社会を目指し、地域生活と就労を進め、自立を支援する観点から障害のある方が必要とする福祉サービスを提供する。

2 事業内容

自立支援給付は、介護給付、訓練等給付、自立支援医療、補装具で構成される。サービスの内容により、国による「障害福祉サービス」と市町村による「地域生活支援事業」の二つに分かれて提供される。

3 補正内容

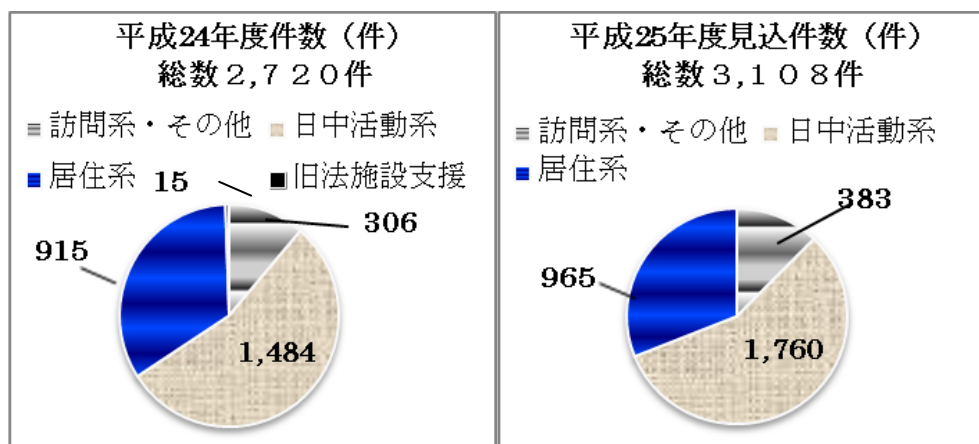
障害福祉サービス利用者の増加に伴い給付費が増加したため補正を行う。増加の要因として、生活介護や就労継続支援B型の利用者が増えたことによる。

【自立支援給付費】 補正額 11,500 千円

(単位：円)

	H24 年度実績		H25 年度予算		H25 年度見込		補正額	
	件数	給付額	件数	給付額	件数	給付額	件数	給付額
障害福祉サービス	2,720	324,903,140	2,923	341,710,000	3,109	355,990,000	186	14,280,000
特定障害者特別給付費	928	11,031,803	1,014	10,890,000	965	11,570,000	△49	680,000
療養介護医療	89	5,972,960	95	6,580,000	96	6,350,000	1	△230,000
地域生活支援事業	239	12,070,397	239	12,820,000	181	9,590,000	△58	△3,230,000
合計	3,976	353,978,300	4,271	372,000,000	4,350	383,500,000	80	11,500,000

【障害福祉サービス給付費内訳件数】



※ 3月補正財源内訳（3款1項1目93事業 自立支援給付費 11,500千円）
 国支出金 5,750千円・県支出金 2,875千円・一般財源 2,875千円

私立保育所運営事業

1 事業目的

保育所運営費を支給する事により、健やかな子どもの育ちを育み、私立保育所(園)の安定した運営に資する。

2 事業内容

私立保育所(園)は国が定める保育所運営費で運営されており、保育所の設置地域・入所定員・園児の年齢等の要件により、毎年園児1人の保育単価が定められている。

運営費は、国基準の保育料収入を差し引いた額の1/2を国、1/4を県、1/4を町が基本的に負担している。

3 補正内容

保育所運営費が不足するため、補正を行う。

不足の要因としては、①保育単価の高い0歳児等3歳未満児の入所の増加 ②一部私立保育所の入所児の増加 ③保育所の定員減(入所児の減少から、平成25年4月1日から1保育所が定員を下げ、保育単価は定員が少ない程高い為、差額が生じた。)の3点があげられる。

3歳未満児の保育所入所率は年々増加し、平成18年4月1日では、未満児の保育所入所率は33%であるが、平成25年4月1日では、53%と、半数以上が保育所へ入所している。H26年2月1日時点ではさらに増えており、未満児の入所率は63%である。特に0歳児の途中入所が顕著である。

児童数の比較	0歳時		1・2歳時	
	4/1	2/1	4/1	2/1
合計	13人	38人	130人	136人

・3月補正額 3款2項4目127事業 私立保育所運営委託料

支出見込み額	当初予算	補正額
455,486千円	434,034千円	21,452千円

※3月補正財源内訳

・国支出金 10,004千円 ・県支出金 5,002千円 ・一般財源 6,446千円

除 雪 費 関 係

1 概 要

今年度は降雪が予想より早く予報でも多雪が報じられていたものの、12月から2月にかけて大雪となる日があったが、予想よりは少ない状況である。凍結防止のための作業など現状での実績及び今後の見込により補正を行う。

2 除雪費状況

除雪費については、気象予測等により平年ベースの約1割増を予想した。

○ 過去5年間の除雪費の動向（単位：円）

道路	H20	H21	H22	H23	H24	平均
町	103,954,585	124,954,980	275,794,050	219,218,434	127,135,204	170,211,451
国・県	41,231,400	41,110,650	85,794,450	77,206,500	41,409,900	57,350,580
計	145,185,985	166,065,630	361,588,500	296,424,934	168,545,104	227,562,031

○ 除雪費実績及び予想必要額（単位：円、日）

道路	地域	2月12日までの概算	日数	日当たり	予想日数	予想必要額	予想総額
町	芸北地域	87,953,000	43	2,045,419	7	14,317,930	
	大朝地域	21,800,000	13	1,676,923	7	11,738,462	
	千代田地域	10,562,000	6	1,760,333	2	3,520,667	
	豊平地域	18,468,000	10	1,846,800	7	12,927,600	
	小計	138,783,000				42,504,658	≒182,000,000
国・県	芸北地域	41,780,000	43	971,628	7	6,801,395	
	大朝地域	3,600,000	13	276,923	7	1,938,462	
	千代田地域	2,194,000	6	365,667	2	731,333	
	豊平地域	5,372,000	10	537,200	7	3,760,400	
	小計	52,946,000				13,231,590	≒66,200,000
計						≒248,200,000	

3 予算措置状況及び今回補正額（単位：千円）

予算措置	町道	国・県道	計
H25当初	40,000	29,000	69,000
12月	130,000	31,000	161,000
計	170,000	60,000	230,000
総額	182,000	66,200	248,200
不足分 (3月補正)	12,000	6,200	18,200

※3月補正財源内訳

町道除雪費 12,000千円（一般財源 12,000千円）

国・県道除雪費 6,200千円（一般財源 6,200千円）